教育研究評議会(第252回)議事要旨

- I. 日 時 2025年(令和7年)2月18日(火)13:00~13:32
- II.場 所 オンライン形式 (Zoom)
- Ⅲ. 出席者: 林学長、木下理事・事務局長、青山理事、成瀬理事、中山副学長、篠原副学長、春名副学長、菊池副学長、鈴木(義)大学院総合国際学研究科長・研究院長、川村大学院国際日本学研究院長・国際日本学部長、三宅言語文化学部長、千葉国際社会学部長、近藤アジア・アフリカ言語文化研究所長、青山(弘)大学院総合国際学研究院副研究院長、伊集院大学院国際日本学研究院副研究院長、久野言語文化学部副学部長、加藤国際社会学部副学部長、友常国際日本学部副学部長

(合計 18 名)

陪席者: 柄監事、井澤監事 他

Ⅳ. 資 料

- 0. 教育研究評議会(第251回)議事要旨(案)
- 1. 入学料の免除及び徴収猶予取扱規程 新旧対照表(案)外
- 2. 東京外国語大学大学院総合国際学研究科に開設する授業科目及び単位数、並びに 開設する授業科目の履修方法に関する規程 新旧対照表 (案)
- 3. 教員公募要領案(政治学)外
- 4. 教員公募要領案(基礎日本語教育担当)外
- 5. Call for Applications: Postdoctoral Teaching Fellow Tokyo University of Foreign Studies (TUFS)外
- 6. World Language Center (Lingua 特定教員募集要項(案)
- 7. ホーチミン市人文・社会科学大学との DDP 協定書(案)
- 8. リオデジャネイロ州立大学との DDP 協定書(案)
- 9. 大学間等国際学術交流協定の新規締結・更新等について
- ○第251回の教育研究評議会の議事内容について、資料0により、確認した。

V. 議 題

<審議事項>

1. 規程等改正について

菊池副学長より、資料1に基づき、入学料免除等の規程等改正について説明があり、審議の 結果、これを承認した。

2. 東京外国語大学大学院総合国際学研究科に開設する授業科目及び単位数、並びに開設する授業科目の履修方法に関する規程の改正について

篠原副学長より、資料2に基づき、東京外国語大学大学院総合国際学研究科に開設する授業科目及び単位数、並びに開設する授業科目の履修方法に関する規程の改正について説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 特定教員(特任准教授)の採用について

川村研究院長より、資料3に基づき、特定教員(特任准教授)の採用について説明があり、 審議の結果、これを承認した。

4. 特定教員(特任助教)の採用について

川村研究院長より、資料4に基づき、特定教員(特任助教)の採用について説明があり、審議の結果、これを承認した。

- 5. Postdoctoral Teaching Fellow の採用について
- 川村研究院長より、資料5に基づき、Postdoctoral Teaching Fellowの採用について説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 6. 特定教員 (Lingua) の公募について

篠原副学長より、資料6に基づき、特定教員(Lingua)の公募について説明があり、審議の結果、これを承認した。

7. ホーチミン市人文・社会科学大学との DDP の締結について

篠原副学長より、資料7に基づき、ホーチミン市人文・社会科学大学とのDDP(ダブル・ディグリー・プログラム)の締結について説明があり、審議の結果、これを承認した。

8. リオデジャネイロ州立大学との DDP の締結について

篠原副学長より、資料8に基づき、リオデジャネイロ州立大学とのDDP(ダブル・ディグリー

- ・プログラム)の締結について説明があり、審議の結果、以下の条件付きでこれを承認した。
 - ・本学側が提供する授業科目名等について、今後調整・見直しを行う。
- 9. 大学間国際学術交流協定の新規締結・更新等について
 - 【新規】ボアジチ大学(トルコ)/日本語講師派遣・GJD 覚書 新リスボン大学(ポルトガル)/エラスムス覚書
 - 【更新】ペルージャ外国人大学(イタリア)/学生交流覚書

国立台湾大学(台湾)/包括協定、学生交流覚書

中央ヨーロッパ大学(オーストリア)/包括協定、学生交流覚書

ルワンダプロテスタント大学(ルワンダ)/包括協定、学生交流覚書、GJD 覚書 王立プノンペン大学(カンボジア)/包括協定、学生交流覚書

リーズ大学 (英国) /包括協定、学生交流覚書

春名副学長より、資料9に基づき、大学間等国際学術交流協定の新規締結等について説明があり、審議の結果、これを承認した。

<報告事項>

なし